宮城県リトルリーグ野球協会主催大会注意・確認事項（2017年2月更新）

（必ずプリントの上、事務局・指導部・保護者閲覧のこと）

宮城県リトルリーグ野球協会

事務局長　安藤智春

１．全日本選手権(メジャー部門)宮城県大会について

■選手登録：小５（４月～８月生まれ迄）～中１（４月生まれ除く）合計9名～14名登録《リトルリーグ

　年齢適用》　【前年１２月末までの登録選手】

■背番号は1～14までの通し番号とする。

■ベンチ入りの後、ベンチから出る場合は必ず審判に許可のこと（許可が無い場合は入れませんので要注意）

※ベンチ入りとは、本部よりアナウンスする時間となります。ベンチ入り後の退出は原則不可。

　止むを得ない場合は審判に許可もらうこと。

■ボールボーイ(球つぎ)は大会参加ユニフォームと同じものを着用し背番号はなしとする。（３名まで）

■指導部・選手の服装については大会規則に準じますが、天候不順等の場合、グラコン等の着用を認める。

　（判断は開催グランド本部）ただし、指導部は選手と同じグラコンもしくは、同等の着用となります。

　詳しくは、「役員・理事・指導部の大会服装について」を参考下さい。

※体調不良等（選手・指導部）の場合は、該当リーグ理事が本部に申請し許可されれば、同一以外の厚着を

　認める。

■指導部登録は５名まで（登録無い指導部は、いかなる理由でも代替認めません）

※指導部５名登録は宮城県大会、東北連盟大会のみで全国大会での登録は3名です。

■登録選手大会不参加について、事前に分かっている場合は必ず証明できるものを大会当日に持参。（怪我の

　場合は診断書。学校行事等はプリントなどで確認。選手が病気・怪我で診断書取り付けが間に合わない

　場合は、病院の領収証等を掲示。後日、診断書提出。緊急な事象が発生した場合は口頭で理事が本部に報告。

　本部承認をもらうこと。）

２．全日本選手権(インターミディエット部門)宮城県大会または東北連盟大会について

■選手登録：小５（４月～８月生まれ迄）～中２（４月生まれ除く）合計9名～14名登録《リトルリーグ

　年齢適用》　【選手登録締切日まで選手登録を認める。※住民票提出などの必要手続き完了必須】

■単独リーグで9名に満たずチーム編成ができない場合、隣接するバンダリーのリーグ最大3リーグと合同

　チームの編成を認める。

■リトルシニア、ボーイズ所属選手の重複登録は認められない。中総体所属(部活動)はこの限りではない。

■上記以外については、『メジャー部門』の詳細に準拠する。

【全日本選手権指導者登録の留意事項】

メジャー部門、インターミディエット部門エントリーする場合、同一の指導者が各々の部門に重複登録する

ことはできない。

例：メジャー部門登録した指導者は、インターミディエット部門では指導者登録できない。

３．全国選抜宮城県大会について

■選手登録：小５（４月生れのみ）～中１合計9名～20名登録

【前年１２月末までの登録選手】

■ベンチ入りは最大２０名。

■ベンチ入りの後、ベンチから出る場合は必ず審判に許可のこと（許可が無い場合は入れませんので要注意）

※ベンチ入りとは、本部よりアナウンスする時間となります。

　ベンチ入り後の退出は原則不可。止むを得ない場合は審判に許可もらうこと。

■ボールボーイ(球つぎ)は大会参加ユニフォームと同じものを着用し、背番号はなしとする。（３名まで）

■指導部・選手の服装については大会規則に準じますが、天候不順等の場合、グラコン等の着用を認める。

　（判断は開催グランド本部）ただし、指導部は選手と同じグラコンもしくは、同等の着用となります。

　詳しくは「役員・理事・指導部の大会服装について」を参考下さい。

※体調不良等（選手・指導部）の場合は、該当リーグ理事が本部に申請し許可されれば、同一以外の厚着を

　認める。

■指導部登録は５名まで（登録無い指導部は、いかなる理由でも代替認めません）

※指導部5名登録は宮城県大会、東北連盟大会のみで全国大会での登録は3名です。

■登録選手大会不参加について、事前に分かっている場合は必ず証明できるものを大会当日に持参。（ケガの

　場合は診断書。学校行事等はパンフレットなどで確認。選手が病気・ケガで診断書取り付けが間に合わない

　場合は、病院の領収証等を掲示。後日、診断書提出。緊急な事象が発生した場合は口頭で理事が本部に報告。

　本部承認をもらうこと。）

■単独リーグで9名に満たずチーム編成ができない場合、隣接するバンダリーのリーグ最大3リーグと合同

　チームの編成を認める。

４．仙台放送杯、秋季ミズノカップについて

■選手登録：仙台放送杯は小５(４月～８月生まれ迄)～中１で合計ベンチ入り９名～２０名。【４月開催】

■選手登録：ミズノカップは小４(４月～８月生まれ迄)～小６で合計ベンチ入り９名～２０名。【９月開催】

※合同チーム編成の調整等の詳細は理事会で決定する。

■ベンチ入りは登録された選手のみとする。

■開会式、入場行進は所属する選手を対象に参加を認める。(閉会、表彰式は認めない)

　その場合は各リーグ、チームの判断とする(パンフレットには登録選手のみ記載する)

■指導部登録は５名まで（登録無い指導部は、いかなる理由でも代替認めません）

５．ＭＬＢ ＣＵＰ宮城県大会について

■選手登録：小４～小５で合計ベンチ入り９名～２０名。

【選手登録締切日まで選手登録を認める。※住民票提出などの必要手続き完了必須】

■単独リーグで9名に満たずチーム編成ができない場合、隣接するバンダリーのリーグ最大3リーグと合同

　チームの編成を認める。

■指導部登録は５名まで（登録無い指導部は、いかなる理由でも代替認めません）

※指導部5名登録は宮城県大会のみで全国大会での登録は3名です。

■登録選手大会不参加について、事前に分かっている場合は必ず証明できるものを大会当日に持参。（ケガの

　場合は診断書。学校行事等はパンフレットなどで確認。選手が病気・ケガで診断書取り付けが間に合わない

　場合は、病院の領収証等を掲示。後日、診断書提出。緊急な事象が発生した場合は口頭で理事が本部に報告。

　本部承認をもらうこと。）

５．共通事項

■大会抽選日の前日までに選手登録を提出。当日の場合は用紙提出の上確認。

　（未提出の場合は大会不参加となりますので要注意）

■指導部・選手の服装については大会規則に準じますが、天候不順等の場合、グラコン等の着用を認める。

　（判断は開催グランド本部）ただし、指導部は選手と同じグラコンもしくは、同等の着用となります。

　詳しくは、「役員・理事・指導部の大会服装について」を参考下さい。

※体調不良等（選手・指導部）の場合は、該当リーグ理事が本部に申請し許可されれば、同一以外の厚着を

　認める。

■東北連盟大会出場の場合は、指導部登録は５名です。（全国大会は３名）

■試合前の選手のアップでトスバッティングまでの練習を認める。（試合中は選手の安全を配慮して行うこと）

※グランド規則により外野エリアでの練習に制限がある場合は、その規則を遵守する。

【開催グランドの隣など空いている球場があってもできません。他ブロック球場との公平を尊重】

■大会試合のリーグテント設営・選手応援・撮影・見学等について。（来賓・リーグ会長除く）

　バックネット裏・ベンチ裏・外野は立ち入り禁止。（主管リーグでも決められた方以外は禁止です。

　決められた方とは、アナウンス・記録係・お茶担当・ボールボーイ補佐・センターホームラン担当等です。

　グランド整備の担当等は認められませんので注意下さい）ロープの後ろも禁止です。各リーグ徹底下さい。

※開催グランドによってはスペースの問題でルールに抵触するケースがあります。その場合は必ず当日、該当

　球場リーグ理事会にてルールを決めて運用下さい。その限りにおいては、開催グランド特別ルールとして

　了承となります。（主管リーグ理事がグランド特性の上、まず提案下さい。その他気づいた点は、理事意見

　交換の上、決定下さい。）

【ただし、特別ルールの最終承認は大会本部となりますので必ず報告願います。】

　（大会本部とは県協会役員・主管リーグ理事とします。）

■大会本部テントは白テントの一般的なものとする。（徹底すること）

　ただしグランド状況によりスペース確保できない場合は、代替テント（サイズの小さいもの・白以外）で

　設営も可能とする。

【その場合も大会本部に必ず連絡、承認もらうこと。】

■ベンチテーブル・イスは各リーグ・チーム持込とする。（県大会は各リーグ必ず持参）

　（東北大会・全国大会は、原則主管リーグが同一の物を準備）

■宮城県予選大会決勝戦・順位決定戦は投手起用等リセットとなります。（予選参加リーグの数が奇数の場合

　あるため）

☆上記ルールは現時点のものとする。理事会で変更になった場合は、変更事案を優先し再度取り纏め配信する。（事務局）

【参考】

東北大会ではベンチテーブル・イス（同一）、ベンチタープ（テント）・選手給水等主管リーグ準備です。

ベンチタープ（テント）は天候により判断。

※今後は上記項目を徹底し円滑な運営を考えています。

理事の皆さんは、この書簡を指導部・事務局・婦人部・保護者へ必ずお渡し頂き、共有をお願い致します。